



# 署長 雑感

## 窓から臨む羊蹄山

### 変わらぬ風景と移ろう光景



後志森林管理署  
署長

田之畑 忠 年

倶知安町にある後志森林管理署の事務室からは羊蹄山（一八九八メートル）が望めます。

この山の登山コースには、真狩、比羅夫、京極、喜茂別の四つがあり、それぞれ登りに五時間、下りに四時間程度で余裕を持って登山できます。

人気が高いのは、真狩、比羅夫コースで、これは登山口周辺の施設充実や交通の便の良さによるものかと思えます。また、登山者には百名山制覇を目標にしている、年配の皆さんが多いようです。

倶知安といえばスキー。羊蹄山での春山スキーの愛好者は署内にもいますが、マニアの中には厳冬期



ヒラフスキー場から羊蹄山を望む

にテレマークスキーで楽しむ方もいるそうです。グレンデスキーでは、比羅夫地区にヒラフスキー場があります。

ここは冬の晴れた日には、羊蹄山の眺めも良く、雪質も素晴らしいことから、国内の他のスキー場が来場者の減少に苦勞する中、このスキー

場は、オーストラリア人を中心とする海外からのスキー客が増加しており、リフトやゴンドラに乗ると、外国人と同乗することもしばしばです。

一方、町内では近年外国資本による「コンドミニアム」と呼ばれる賃貸型のリゾートマンション

ヨンの建設・購入が進み、町では将来、固定資産税を徴収できなくなることを心配し、それぞれに日本人の保証人を付けているということを聞きました。

ヒラフ地区が外国人に人気があるのは、彼らは一週間から一〇日ほど滞在するため、同じホテルで毎日食事するというのは好まず、居酒屋、コンビニ、各種飲食店があり、少し足を伸ばせば倶知安の市街地でエンジョイできるという立地条件の良さからだそうです。

このように様変わりしているスキー場ですが、羊蹄山は昔のままです。機会がありましたらぜひ登ってみてはいかがでしょうか。